

鹿追町発達支援センター すこやか



令和6年3月1日（金）文責：渡辺

寒さの中にも、少しずつ春の暖かい日差しを感じられるようになってきました。

今年度も残り1ヶ月。この1年を振り返り、一人ひとりが自分のペースで大きく、たくましく成長した姿をうれしく感じています。

3月は修了・卒園・卒業と旅立ちの時期でもあります。4月からの新たなスタートラインに気持ちよく立てるよう、心残りなく過ごしてほしいと思います。



■4月の療育について

3月下旬から4月上旬の春休み中は、小学生以上を対象に特別療育を予定しています。（新1年生は4月から予定を組みます）

いつもの曜日・時間帯から変更になっていますので、予定表（ピンクの用紙）を確認してください。また、欠席の場合は連絡をお願いします。

新年度に伴い、曜日の変更・グループの再編成を行います。これに伴い4月の療育は、今までの曜日から変更になることがあります。

また、個別支援計画作成の時期のため、月2回の療育実施となります。



■受給者証について

3月が誕生月のお子さんは今月中に受給者証の提出をお願いします。紛失した場合は新しい受給者証をお渡ししますので、ご連絡ください。

発達支援で療育を利用している方は、受給者証はありません。順次、受給者証申請のお知らせをしていきます。



■4月2日 世界自閉症啓発デー・4月2日～8日 発達障害啓発週間

国連総会（H19.12.18開催）において、カタル王国王妃の提案により、毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー（World Autism Awareness Day）」とすることが決議され、全世界の人々に自閉症を理解してもらう取り組みが行われています。厚生労働省では、4月2日～8日までを「発達障害啓発週間」と位置付け、自閉症をはじめとする発達障害への理解促進のための集中啓発活動を一般社団法人日本自閉症協会等と連携して行っています。

世界自閉症啓発デー日本実行委員会は、青（ブルー）を自閉症や発達障害を理解していただくためのシンボルカラーとしています。青（ブルー）は『癒し』や『希望』などを表しています。



今年度も保護者の皆さまには、多方面にわたり、ご理解・ご協力をいただき、ありがとうございました。

これからも研修を重ね、より良い療育を提供できるよう努めます。今後ともよろしく申し上げます。